

## 諸規程

### 1 登下校について

- ① 始業時刻は午前8時40分とする。ただし、各学年の時差登校時刻に間に合うように登校すること。完全下校時刻は、通年18時30分とする。
- ② 登下校は徒歩または公共交通機関の使用を原則とする。自家用車、単車、自転車、タクシー等は原則利用しない。感染症予防の観点から、指示があった場合はマスクを着用すること。
- ③ 交通規則をよく守り、事故防止に努める事。特に歩行においては、歩道を2列以下で通行し、携帯電話やスマートフォンの操作やそれらの画面の注視は厳禁である。国道43号線深江交差点の横断は、必ず陸橋を渡ること。
- ④ 登下校に際しては、前後左右の注意を怠らず、他者の通行をさまたげてはならない。特に自転車に対しては速やかに道を空けること。
- ⑤ 登下校に自転車を使用する場合は、自宅と最寄り駅までの区間に限り、かつ駐輪場を確保しなければならない。放置や、迷惑駐輪は厳禁である。神戸東部第4工区コンビナート協議会との申し合わせにより、深江浜への通学自転車の乗り入れは禁止とする。

### 2 服装等諸規定

本校は制服を定めているので、登下校をはじめ学校生活においては常に正しく着用し、端正・清潔を心掛け、礼節を守ること。

- ① 学校服（変形は禁止。特にスカート丈など。）
  - ・冬服（原則として11月1日～4月30日までとする）
    - 男子…学校指定のブレザー・ズボン・カッターシャツ・ネクタイ
    - 女子…学校指定のブレザー・スカート・ブラウス・リボン・スラックス
    - ※男女とも、学校指定のセーターを着用してもよい。
  - ・夏服（原則として7月1日～9月4日までとする）
    - 男子…学校指定の夏ズボン・ポロシャツ
    - 女子…学校指定の夏スカート・スラックス・ポロシャツ
    - ※上記の期間以外については、合服期間とし、生徒は各自の判断で気温に合わせた制服を着用することができる。
- ② ソックスは、白、黒、紺、灰色のいずれかの単色のものに限る。
  - ※女子のストッキングは、黒または紺の模様がないものとし、靴下を重ね履きする場合は同色でそろえること。ルーズソックスは不可とする。
- ③ 靴…運動靴または皮革の短靴とし、華美なもののはさける（ブーツやサンダルは不可）。

- ④ 上履き…校舎内では学校指定のスリッパを使用すること。
- ⑤ 防寒具…コート類は、黒、紺、グレー、茶、ベージュ色で、無地のものを着用すること（パーカー不可）。また、校内でのマフラーの使用を禁止する。

⑥ その他

1. 頭髪は、常に高校生らしく清潔で端正な髪型とし、手を加えないこと。茶髪等は禁止する。  
※パーマ、染色・脱色、カール、奇異な髪型、エクステンションなどは禁止する。
2. 身体に手を加えることを禁ずる。化粧（色付き日焼け止めや、色付きリップ、ティント等も含む）、装身具（指輪・ピアス・イヤリング・ブレスレット・ネックレス・ペンダント等）、マニキュア、二重まぶた形成化粧品（アイプチ）、ディフザーイン、カラーコンタクト等は禁ずる。
3. 女子の髪止めは華美なものをさけること。
4. 負傷、その他の理由で上記の規定以外の衣服を着用する場合は、事前に学級担任に申し出、生徒指導部に異装許可願を提出し許可を得ること。
5. その他、着用または使用が認められないものについては、生徒指導部より別途指示する。

3. 緊急災害時の対応

① 災害対応の原則

災害から自らの命を守り、他者を助ける。安全確保、安否確認、救助・援助活動の流れで組織的に行動する。

② 授業中の災害（地震、火災等）

緊急放送及び教員の指示をよく聞いてから、落ち着いて行動する。私語を慎み、命を守る行動に徹する。

第1次避難場所

グラウンド。状況に応じて教室または体育館。被災直後の命を守ることを目的とする。非難に際しては、状況に応じて安全な経路で教員の指示に従い、迅速に行動する。

第2次避難場所（巨大津波想定時）

森北公園（国道2号線以北は海拔30m以上の区域となるので、稲荷神社でも可）。被災後の命を継続することを目的とする。避難経路は、正門を出て北進し赤鳥居を越えてJR線で右折する。教員の指示に従い、迅速に行動する。

③ 放課後の災害（地震、火災等）

緊急放送及び教員の指示をよく聞く。安全を確保した上で、課外活動の単位毎に全員で

集合し、点呼を行う。下校の指示があるまで、待機する。

④ 夜間、休日休業期間中の災害

大災害発生後、学校はただちに対策本部を設置し、被害状況の確認を始める。生徒は自らの命、家族の命を第一に、身近な家庭周辺の安全確保を優先する。次に、担任または学校へメールシステム等を利用して被害状況を連絡する。友人の情報は、自分の目で確認できた一次情報のみ伝える。連絡できない時は、近隣の本校生徒へ連絡の仲介を頼むか、避難所となっている出身中学に情報を伝える。交通が途絶した場合、各中学校掲示板には、学校からの連絡を早い時期に貼り出す予定。